

第131回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

『まなこ 眼をひらく 心ころ 心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日時 2015年5月20日(水) 午後6時30分～8時30分

講師 四衢 亮 (高山教区不遠寺住職)
(真宗大谷派青少幼年センター幹事)

講題 「真宗念仏の教え」

日程 午後6時30分 真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
6時45分 講義
8時15分 質問の時間
8時30分 恩徳讃・閉会

講師紹介 四衢 亮 (よつつじ あきら)



1958年高山生まれ。高山教区不遠寺住職。
真宗大谷派青少幼年センター幹事。『同朋新聞』「時言」欄執筆。

著書 『観無量寿経の教え』『自分の発見—絵本で感じる親鸞の教え』『時言』
ワンコインブック『念仏』『信心』『本願』 東本願寺出版物

先生からのメッセージ

親鸞聖人は、「四依弘経の大士、三朝浄土の宗師、真宗念仏を開きて濁世の邪偽を導く。」と七高僧に伝統され自ら出会った教えを「真宗念仏」と表現されました。その念仏は個人の心を慰めるのでも癒すのでもなく、人の世を問いその邪性を明らかにし、世を挙げて迷う私たちを導く教えでした。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033